

10期

アクティブシニアとめざす科

～そして生きがい再発見～

日時： 2月9日（木） 10時～12時

場所： 豊中市地域共生センター

テーマ 「コミュニティ・ビジネスについて」（地域社会と職域社会を考える ）

講師： 関西学院大学名誉教授 牧里毎治先生

1) 個人的な体験から

人間福祉学部にて社会起業学科を創設（2008年～）され、社会起業家の養成教育を始めた。その後、小さな事業を作っては、支援金を受けて、若者・女性の就労支援に携わったお話を伺いました

2) コミュニティビジネスの例

3) 生活ニーズとコミュニティビジネス

4) 地域福祉とソーシャルビジネス

5) 社会的企業とソーシャルビジネス

6) 社会課題に対応する社会的起業

7) 企業の地域貢献とコミュニティビジネス

8) 博愛事業家のUSAと日本

9) 地域福祉の挑戦する課題

コミュニティビジネスとは、

- ・当事者主体（住民・地場産業・地域組織・自治体）、地域に暮らしている人のニーズに着目して地域の中で作る仕事
- ・行政や企業の間にあるような仕事、小さくても社会的意義がある
- ・助け合いやボランティアとあわせる。地域全体の幸せを考えて、地域社会やビジネスの持続性の維持に努める。
- ・交換と再分配と互酬のトライアングルバランスが大事

▽質疑応答で、ソーシャルビジネスと利益の確保について質問があり、利潤・収益については、みんなが潤うことも大切との指摘がありました。

③午後 13:00～15:00 SAとの交流

- ・SA（シルバーアドバイザー）認定の申請方法について説明（今年度は河合さんがSAに認定）。各地区（吹田・豊中・池田・箕面・豊能）SAの方々から活動内容をお聞きし、今後の参考になりました。



（担当・浜本）